

NPO 宮島ネットワーク
H27 年度 10 月例会議事録

時期 平成 27 年 10 月 16 日（金）午後 2 時～午後 4 時

場所 宮島商工会館 2 階会議室

出席者 13 人

理事長挨拶

（一社）瀬戸内エコツーリズム協議会が存在し宮島を含めた広範囲な活動が期待される

事務局長が次第により会議を進めた 月例会は決議する場ではなく情報交換と事業推進の意見交換の場であることを確認

議 題

1) 自然学習・資源活用

- ①包ヶ浦自然公園は行政の動きに強い関心を持って推移をみる
- ②MMM との連携で自然観察を行いアサリの漁場を教材として干潟観察会を行い少額ながら事業収入を得た 8 月 1 日
- ③アサリ復活事業は順調に育成しているが管理に目で注意していく必要あり
- ④さくらもみじの会活動 桜の開花状態を観たが良好であり来春に向け手入れ計画を立てる
- ⑤シカの調査事業は本年も昨年同様 11 月 23 日行う計画をしている

2) 歴史文化を活かす

- ①「宮島今むかし 写真展」と「宮島工芸作品展」事業案説明
予定 11 月 20 日～24 日まで 成風館（広島経済大学宮島）
- ②民俗文化紙芝居上演 9 月 3 日 杓子供養行事で上演
- ③国際交流推進 英語対応力向上運動
商店街講習研修会終了 大聖院外国語説明員ボランティア募集中
廿日市市国際交流センターあり
- ④夜の賑わいづくり 春さくら秋もみじ樹木へのライトアップ提案したい
観光振興計画書に夜の賑わいづくり計画あり並行提案する

3) 経済活性化

- ①免税店研修会 7 月 1 日実施 商工会
観光地のあり方・・・個々力から街ぐるみ戦略が必要
- ②体験観光 現在 4 件案あり
- ③モンサンミッシェル商業交流を推進継続

4) まちづくり地域活性化

- ①行政の観光振興計画に関心
- ②宮島口総合開発工事進む
- ③入島税行政検討課題

5) その他

事務局連絡報告事項・・・来島数 対前年 100, 7%(1～8月)